

次のとおり申告(報告)します。

申告区分	1. 新規登録(新車) 2. 新規登録(中古車) 3. 移転登録 4. 転入 5. 転出 6. 抹消登録 7. 変更(使用者・住所・氏名・定置場・番号・構造・用途) 8. その他()	取得原因	1. 売買 2. 相続 3. 贈与 4. 所有権留保解除 5. その他()	課税区分	1. 課税 2. 非課税 3. 課税免除 4. 減免(障害者・その他) 7. その他()
------	---	------	--	------	---

登録番号	運輸支局等	車種区分	かな	番号	旧登録番号	運輸支局等	車種区分	かな	番号	登録年月日	初度登録年月					
	(右詰で記入)				(右詰で記入)				年号	3. 昭和 4. 平成 5. 令和	年	月	日	年号	3. 昭和 4. 平成 5. 令和	年
納税(申告・報告義務者)	住所又は所在地 (都道府県、市町村名、番地まで記入) (ビル、アパート、マンション及び棟室番号を左詰で記入)	用途	01. 乗用車 02. トラック(貨物) 03. トラック(貨客兼用車) 04. トラック(けん引車) 05. トラック(被けん引車) 06. バス(一般乗合用) 07. バス(その他()) 08. 三輪小型 09. 特殊用途自動車() 10. その他() 11. バス(一般貸切用)													
		種別	営・自区分	車体の形状				車名(通称名)			型式					
		1. 普通 2. 小型 3. 三輪	1. 営業用 2. 自家用													
		乗車定員		最大積載量		車両重量		車両総重量		車台番号		類別区分番号				
		人()		kg()		kg		kg								
		原動機の型式		長さ	幅	高さ	総排気量又は定格出力		ローター数	燃料の種類						
				cm	cm	cm	kW			1. ガソリン 2. 軽油 3. その他()						
		車検有効期限		主たる定置場 ※()内は旧主たる定置場所在の市町村名を記入												
		令和 年 月 日		()												
		所有者	住所又は所在地	所有形態												
(フリガナ)氏名又は名称	1. 自己所有 2. 所有権留保 3. 商品車 4. リース車 5. 譲渡担保 6. その他()															
使用者	住所又は所在地	以外告		住所又は所在地	氏名又は名称											
	(フリガナ)氏名又は名称	わ当報		電話番号	()											
旧所有者	住所又は所在地	年税額		, , , , 00円												
	氏名又は名称	税額	月/12	, , , , 00円												
旧使用者	住所又は所在地	グリーン化特例	1. 電気・天然ガス・PHV 2. (R7年度のみ)(ガソリン車・LPG車)★★★★かつR12年度燃費基準90%達成かつR2年度燃費基準達成の営業用の乗用車 4. (R7年度のみ)(ディーゼル車)H30年排出ガス基準適合又はH21年排出ガス基準適合かつR12年度燃費基準90%達成かつR2年度燃費基準達成の営業用の乗用車 6. ガソリン・LPG車新車新規登録後13年超 7. ディーゼル車新車新規登録後11年超													
	氏名又は名称															

※この欄には記入しないこと。

第16号の43様式記載要領

- 1 この申告書は、法第160条第1項の規定により自動車税の賦課徴収に関し申告又は報告を行う場合に使用すること。
- 2 「申告区分」及び「取得原因」の各欄には、該当する項目の番号を右の枠内に記入すること。
また、「申告区分」の欄で「7. 変更」に該当する場合には、番号を記入するほか、()内の該当項目を○で囲むこと。
- 3 「課税区分」の欄には、該当する項目の番号を右の枠内に記入すること。また、移転登録による自動車税の課税対象外等、1から4までの項目に該当しない場合には、「7. その他」を選択し()内にその詳細を記入すること。
- 4 「登録年月日」、「初度登録年月」及び「生年月日」の各欄のうち年号の部分には、該当する項目の番号を枠内に記入すること。
- 5 「納税(申告・報告)義務者」の欄の「住所又は所在地」には、上段に都道府県、市町村名、番地まで記入すること。
また、納税義務者等がビル等に入居している場合又は同居人である場合には、下段の枠内に、ビル等の名称のほか棟号数、室番号又は○○様方のように、郵送物が確実に届くように記入すること。
- 6 「用途」、「種別」、「営・自区分」、「燃料の種類」、「所有形態」及び「グリーン化特例」の各欄には、該当する項目の番号を枠内に記入すること。
- 7 「用途」の欄で「07. バス(その他)」、「09. 特種用途自動車」又は「10. その他」に該当する場合及び「燃料の種類」又は「所有形態」の各欄で「その他」に該当する場合は、()内にその詳細を記入すること。
- 8 「車体の形状」の欄には、自動車検査証の「車体の形状」の欄に記載された形状を記入すること。
- 9 「乗車定員」及び「最大積載量」の各欄には、貨客兼用車等であるため乗車定員及び最大積載量がそれぞれ複数ある場合、()内にはいずれか大きい方の乗車定員とこれに係る最大積載量を記入すること。
- 10 「長さ」、「幅」及び「高さ」の各欄には、特種用途自動車の場合のみ記入すること。
- 11 「グリーン化特例」の欄には、該当する項目の番号を枠内に記入すること。
なお、「★★★★」は平成30年排出ガス基準50%低減又は平成17年排出ガス基準75%低減達成車のことを、「PHV」はプラグインハイブリッド自動車のことをいう。